check!

学校教育法第34条第2項にて、有益適切な図書教材（補助教材）の使用が認められています。

Q 英語科単元プリントの実際の使い方を知りたい！

岩手県・A先生の使い方

定期テスト前に既習内容のプリントをまとめて配布します。基本的に家庭学習で使用していますが、わからない問題などについては、いつでも質問を受け付けています。定期テストでは、必ずこの配布したプリントと同じ問題を2割程度出題し、プリントをしっかり学習するだけでも点数がとれるようにしています。テスト後、プリントの同一問題を中心に解説を行い、再度同一問題を復習させています。

岩手県・B先生の使い方

単元が終わるたびに、1枚ずつ授業で配って使います。1回を30～35分で問題を解かせ、残り10分で答え合わせをします。さらに残りの時間を利用して、生徒からの質問に答えています。授業後、一旦プリントを回収しますが、回収するプリントに質問したい問題があれば印をつけさせ、生徒に返却するときに質問の回答を書き込んで返しています。プリントはファイルに綴じさせ、定期テスト前に確認するように指導しています。

福井県・C先生の使い方

定期テスト前にその範囲のものを2～3枚まとめて使用。自己採点で、問題をピックアップして全体で解説をします。ほとんどの回を授業中に実施しますが、宿題になってしまう場合は、答えもいっしょに配ります。テスト前の数日は単元プリント用の時間にして、それだけに取り組ませます。解き終わった生徒から解説・解答を取りに来させて、自己採点させています。回収点検はしていません。評価にも入れません。

青森県・D先生の使い方

確認テストとして使用して、成績評価にも使用します。すべての回を評価に使用するわけではないので、家庭学習や教員不在時の自習にも使います。評価テストとして使用することで、生徒たちは緊張感をもって取り組め、間違えた問題は復習をすれば、確実に身につきます。採点は教員が行い、答案用紙と解答解説を配布し、授業内で復習させます。

福井県・E先生の使い方

期末・中間テスト対策として、使っています。単元プリントの実施場面は家庭学習、授業中とさまざまですが、その中の問題から定期テストに出題するようにしています。あらかじめ、それを伝え、単元プリントにしっかり取り組めば、定期テストで高得点が狙える仕組みを生徒に与えています。生徒も結果が出れば達成感を感じ、学習意欲をさらに高めてくれます。

**単元プリントその他の教材について
お知りになりたいことがありましたら、
教材販売店までお気軽に
お問い合わせください！**

単元プリントをご活用ください！

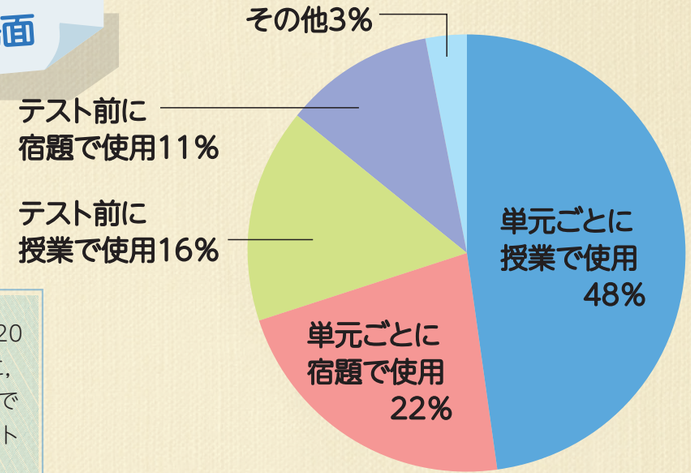
英語

定着度の確認と復習に授業の幅が広がる

Q 単元プリントとはどんな教材？

1単元1枚で基本から発展まで　シンプルで扱いやすい教材です

単元プリントの使用場面



単元プリントは，年間12枚～20枚程度で，教科書の単元ごとに，基本的な問題から発展問題までを1枚のシートに収めたプリント教材です。

2012 年　一般社団法人　全国図書教材協議会の調査による

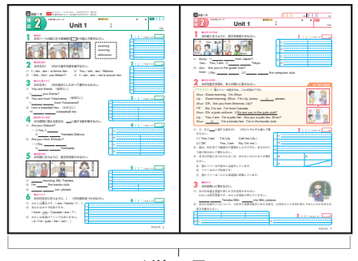
Q 単元プリントを使うメリットは？

① 単元ごとの定着度の確認がしやすい

単元プリントは教科書1単元の基礎から発展までの学習内容を1枚の中で出題。使用時間も1枚20分～40分程度で，観点別に集計できるようになっていますので，学習内容の定着度を簡単に確認することができます。

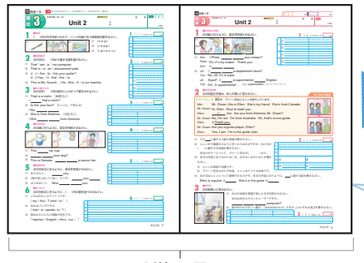
見本と教師用はこのような冊子になっています。

おもて　うら



1単元目

おもて　うら



2単元目

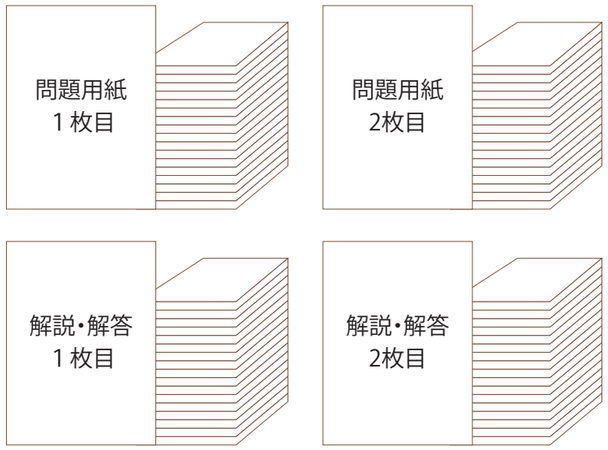
生徒用は1単元1枚のプリントです。

英語 単元プリントをご活用ください！

check!
図書教材の複写複製利用については、著作権法第35条の「ただし書き」において、禁止されています。

❷「授業と並行」・「テスト前にまとめて」など，臨機応変に使える

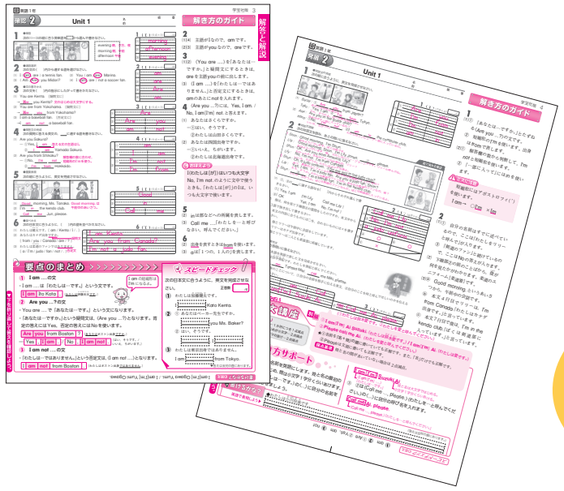
単元プリントは,「1クラス1回分」というまとまりで納品されます。ある回は単元終了時に,ある回はテスト前になど,授業計画にそってどのようにでもお使いただけます。



学校に保管していただく教材ですので,生徒の自宅保管教材と違って,いつでも必ず全員に同じ学習をさせることができます。

左は一般的な納品方法です。これ以外でも,先生のご要望に応じた納品方法のご相談に応じています。詳しくは教材販売店までお尋ねください。

❸ 充実した解説・解答で，実施後の復習が可能



単元プリントには問題1枚に対して1枚の解説・解答のシートがついています。

①問題の縮刷方式で採点がしやすい。
②問題ごとの詳しい解説がついている。
③間違えやすい問題の解説や採点基準も充実。

など,生徒の自己採点・事後学習をしっかりフォローしています。

さらに、こんなメリットも！

❹ 標準的な問題内容で生徒の学力レベルや指導内容をチェック！

単元プリントは,学校教材専門の出版社が編集・制作し,全国の学校専門の販売店を通して提供しています。学校の実情に詳しく先生方の身近にいる業者が,学習指導要領や教科書の研究を土台に編集していますので,もれなく・かたよりなく,標準的な問題で学習状況や指導状況の評価をすることができます。

❺ 独自の調査・分析で適切さを確保

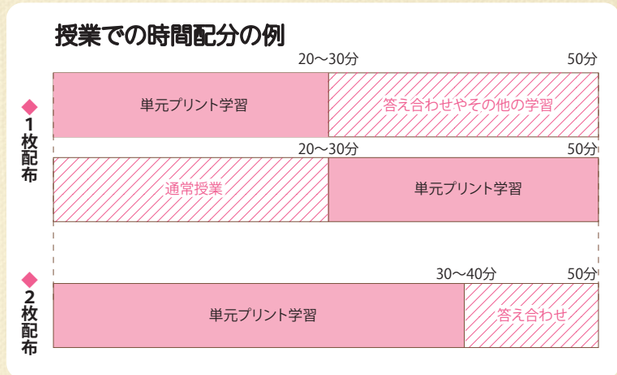
単元プリントを発行している出版社の多くが加盟している日本図書教材協会では,検定制度のない教材に対する「学校教材調査会」を設け,大学教授と現職の中学校教諭で構成される調査委員により,加盟出版社の教材の1枚1枚,1問1問の適否を分析してフィードバックし,次回の教材編集に活かす取り組みを行っています。

具体的な使い方をもっと知りたい。

Q どんなペースで使えばいい?

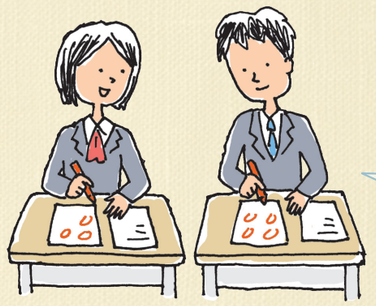
①単元終了時に1枚を基本として,授業の進み具合に応じて宿題で使用する。
②テスト前に2枚～3枚まとめて授業または宿題で使用する。
③上記の使用方法に加え,自習時の課題や授業進度の調整用として使用する。

など,先生の授業計画に合わせて柔軟にお使いいただけます。



Q 答え合わせは?

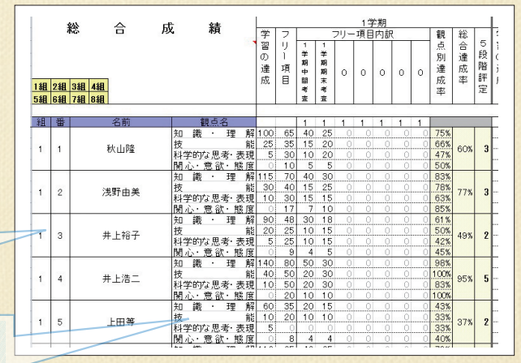
①生徒の自己採点
②生徒同士での相互採点
③先生の採点



解説・解答が充実していますので,どのような形でも可能です。

Q 点検や評価は?

①点数を記録し,学期ごとに年間の評価に組み込む。
②提出状況や解答状況を評価に加味する。
③その場で点検し,指導に生かす。



採点・集計しやすい工夫がされています。

観点別の集計ができるように出題しています。

一般社団法人 日本図書教材協会　一般社団法人 全国図書教材協議会